

Via Latina 22



マリア会 総本部よりのお知らせ

第 4 3 回マリア会総会 :

206 号
2011年 7 月

マリア会の全員が準備に参加するよう
求められています



二か月ほど前から、第34回総会準備委員会は、マリア会の全員に対するアンケートを実施してきました。全共同体は熟考し、アンケートに答えるよう求められました。回答は7月1日までに総書記宛てに送付されることになっていました。多くの回答が寄せられたのですが、未だ回答がなされていない共同体があります。この現状に鑑み、私たちは、回答を寄せていない共同体に対し、7月15日までに回答するようお願いいたします。回答の送り先は Michael McAward, SM gensecsm@smcuria.it です。アンケートテキストは各行政単位本部に送付されていますが、上記アドレスのBro. Michaelでも入手可能です。

総会の代議員

スペインを除く全ての行政単位で、総会代議員の選出は終了しています。

マドリードとサラゴサのメンバーは、来る9月に予定されている管区統合が終了した時点で、代議員の選出を行う予定です。代議員は『生活の規則』の規定に則して選出されました。以下に代議員リストを示します：

UNIT	NAME
Argentina (1)	Andrés Tocalini*
Canada (1)	Gérard Blais*
Chile (1)	José María Arnaiz*
Colombia-Ecuador (1)	Rodrigo Betancur*
España (6)	Miguel Ángel Cortés*, Rogelio Núñez + 4
France (4)	Eddie Alexandre*, Jean-Marie Leclerc, Robert Witwicki*, Christophe Muyuka Kolele
Côte d'Ivoire (1)	Georges Gbeze*
Italy (2)	Luigi Magni*, Giorgio Arsuffi
Japan (1)	Isao Aoki*
Korea (1)	Chan Bok (Dominic) Park*
Meribah (1)	Thomas Cleary
Austria-Germany (1)	Hans Eidenberger*

UNIT	NAME
Peru (1)	Rafael Luyo*
Suisse (1)	Leo Müller*
Togo (1)	Maximin Magnan
Eastern Africa (1)	Valentine Chola Mulenga
United States (8)	Edward Brink Stephen Glodek James Heft* Joseph Kamis John McGrath* Bernard Ploeger Martin Solma* Oscar Vasquez*
India (2)	Pragasam T* Darwin Joseph
México (1)	Edward Longbottom
General Administration (4)	Manuel Cortés* André Fétis* José María Alvira Edward Violett

マリア会のロレンゾ・アミーゴ師に感謝



13年にわたってロレンゾ・アミーゴ神父の忠実で、感銘深い奉仕の恩恵に浴してきた Via Latina 22 の共同体は、今や師にお別れせねばなりません。師は新しく設立されたばかりのスペイン管区に戻り、そこで霊生部長の任に着くことになっています。これまで師の奉仕の特徴となっていたその寛大さをもって、師は新しい任務を引き受けてくれたのです。



これまで師は、マリアニスト国際神学校の校長として、私たちの司祭の養成の責任者の任に当たってきました。これは



容易な任務ではありません、何故ならこの重要な養成課程に付随する通常の困難だけではなく、私たちの神学生が育ってくる種々の言語、文化を抱えているからです。師の薫陶を受けた神学生たちは、養成課程を終了するにあたって、師から受けた助け、修道生活・司祭生活についての師の証し、マリアニストカリスマについてのその知識と愛、人々を受け入れる態度、賢明な指導を与える能力などにつき、一同揃って感謝を表してきました。神学生たちの言葉は、期せずして、毎年、神学校を公式訪問するリーダーたちが確認してきたことを、そのまま反映しています。



これ以外にも、総本部には師に感謝する理由があります。これらの全期間を通じて、ロレンゾ神父はローマ聖座に対するマリア会総代理の任を果たしてきたのです。こうして、師は総本部の一員であり、この任に伴う役割（『生活の規則』7-63 ~ 7-67 条参照）に

関する有能、有益な協力者だったのです。更に、師は多数の言語に通じる才能を持っていて、優れた翻訳者であり、現代語はもちろん、古典語にも通じたその才能を生かしてくれたのです。



関する有能、有益な協力者だったのです。更に、師は多数の言語に通じる才能を持っていて、優れた翻訳者であり、現代語はもちろん、古典語にも通じたその才能を生かしてくれたのです。



奉仕を求められれば、いつも寛大で有益な献身を示してくれたロレンゾ神父に感謝します。この家は常に師の家であり、師が居なくなるのは私たちにとって辛いことです。御主が師を祝福し、新しい任務にあって聖母マリアが常に師と共に居てくださるよう、私たちは祈ります。

奉仕を求められれば、いつも寛大で有益な献身を示してくれたロレンゾ神父に感謝します。この家は常に師の家であり、師が居なくなるのは私たちにとって辛いことです。御主が師を祝福し、新しい任務にあって聖母マリアが常に師と共に居てくださるよう、私たちは祈ります。

総本部共同体での異動

前回の総会で承認された『一般財務指針』の第62条の規定に従い、イタリア管区のロモロ・プロジェッティ神父が、総本部管理のための財務局長代理に任命されました。任務は今年7月1日より始まります。この任務を引き受けてくださった神父に感謝いたします。



Remy Sandah, SM and Giuliano Cortese, SM

現在まで、ローマにあるサンタマリア学院の校長だった神父は7月1日からこの任につきま。神父はトーゴ地区の Bro. Remy Sandah、それにイタリア管区の Bro. Giuliano Cortese の後を引き継ぎます。上記ブラザー2名はそ

れぞれの行政単位からの諒解を得ていた任期が満了したので、それぞれの単位に戻るようになります。Bro. Remy は経理を担当しており、最後の一年間は神学校の副校長でもありました。Bro. Giuliano は家屋、土地管理担当チームを組織して活躍してきました。総本部の生活とミッションにとってとても重要なこの奉仕を捧げてくださったこの二人の兄弟に私たちは深く感謝するものです。彼らの任

務は複雑で、遂行していくのは決して容易ではありません。これは犠牲的奉仕であることを私たちは知っていますし、彼らは皆に喜んでもらおうとして任務を果たしてくれたのです。彼らが所属する単位に戻っても、兄弟たちの生活とマリアニスト・ミッションの遂行に大きく寄与することは間違いありません。レミとジュリアーノ、有難うございました。



Romolo Proietti, SM

シャミナード年：皆さんは私たちの WEBSITE www.marianist.orgにある全ての資料を十分に活用していますか？

ワールド・ユース・デーには沢山のマリアニスト関係者が参加します

来る8月12日から15日にかけて、ヨーロッパの250名の若者がボルドー、ペリグー、サラゴサでのシャミナード神父の足跡を辿り、8月16日から21日までの、マドリードでのワールド・ユース・デーへと続き、そこで彼らは世界中からやってくる他のマリアニストグループと合流することになっています。

一方では、メリバ管区の学校から来る150名の若者のグループが、20名のマリア会員に引率されて、南フランスとサラゴサのシャミナード神父の足跡をたどった後、マドリードのワールド・ユース・デーの諸行事に参加する予定です。

8月17日には、彼ら参加者のため、そして全マリアニスト家族を対象とした祈りの集いが、マドリードの柱の聖母小教区で開かれることになっています。この集いの時間は未だ発表されていません。これらの若者たち、そしてこの日々を心合わせて一つになる全ての人々のために祈りましょう。



祈りの意向

マリア会のフribール共同体所属のジャンー ギイ・パナティエ 士 (Bro. Jean-Guy Pannatier) の病気回復のため、福者シャミナードの取次を求めて祈るよにとの依頼がスイス地区からありました。ブラザーは悪質の膀胱がんに苦しんでおり、治療と手術を受けているところです。レオ・ミュラー地区長よりスイス地区の名で依頼がなされています。

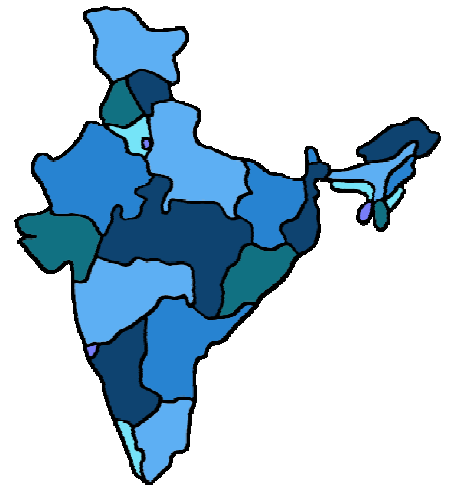


総本部の動向：

- 7月11日ー13日： 総長評議員会、ローマ
- 7月25日ー26日： 第34回総会準備委員会の会合、マドリード
- 8月17日ー21日： ワールド・ユース・デー、マドリード
- 9月5日ー7日： 総長評議員会、ローマ
- 9月9日ー11日： スペイン管区設立式、マドリード

インド従属地区訪問延期

2011年9月・10月に予定されていた総長と財務局長のインド地区訪問は、インド従属地区長評議員会からの依頼により、2012年春に延期されました。正確な日取りは近日中に公表される予定です。



アドレスの変更

- Bro. Messiah Pranthaman (IN): messiah.sm@gmail.com
- Bro. Paul Bredestege (US): smretreats@yahoo.com
- Bro. Francis Deibel (US): fdeibell@notes.udayton.edu
- Bro. Paul Jablinski (US): pauljablinski@gmail.com



最近の総本部からの通知

- 訃報 No. 21-23
- 5月9日：(PREPCO) 全SM 共同体宛てのアンケート (各行政単位のリダー宛てに送付)
- 5月9日：(PREPCO) 第34回総会代議員あてに送付されたアンケート

